

# アンジャリについて

《学校法人 十勝立正学園の理念》

仏教の開祖、お釈迦様を理想の人間像とし、その教えの「智慧」（偏りのない見方考え方で正しきを見極める力）と「慈悲」（思いやり、慈しみの心）を生き方の指針とし、全てのいのちの尊重を保育の柱とします。学園と子どもと家庭が三位一体となって、未来を担う子ども達を、心身ともに調和のとれた人間に育てていきます。

《アンジャリの方針》

- ◇仏教的情操（生命尊重）を持って子どもの『こころ』を育てる
- ◇プログラム（探求学習）を通して、子どもの自主性・主体性を育む
- ◇人との繋がりを大切にし、豊かな人間性を育てる
- ◇子どもの貴重な時間である放課後の価値を大切にする
- ◇遊び・学びの2つを兼ね備えた生活の場にする

《子どもと支援員の関係作りについて》

アンジャリは、学校や家庭とは違う第二の家としての役割を担うことが重要と考え、大人と子どもの心理的な壁を取り払いたいという思いを持って保育に携わっています。そのため通所児童には、大人と子どもの関係性をフラットにという思いから**お互いをニックネームで呼び合いながら生活しています**ので、ご理解をお願い致します。

※ニックネームは、呼ばれる相手が傷つくようなものをつけない・呼び捨てになるものを避けるなどみんなで話し合っ  
て決めています。